

# 渋谷社保協 ニュース

渋谷社会保障推進協議会

151-0051 渋谷区千駄ヶ谷 1-30-9

代々木病院内健康友の会内

電話・FAX 03-5411-9589

NO6 2025年6月22日発行

東京土建渋谷支部との街頭宣伝・署名行動

## 医療・介護崩壊を防げ 健康保険証を使わせろ



リレートーク



署名推進

6月6日に幡ヶ谷駅前、東京土建渋谷支部と渋谷社保協を初めてする各団体による、要求実現を求めるアピール・署名の訴えと都議選、参議員選挙での政治を変えようと呼びかける行動が実施されました。この行動には、渋谷区選出の中田たかし都議から連帯挨拶を受けました。

各団体のリレートークでは、渋谷社保協は、嘉瀬事務局長が、医療と介護のマイナス報酬改定の影響で、医療機関・介護事業所で深刻な経営危機が押し寄せている実態、現場では、人手不足と賃金が進まず離職が止まらない医療・介護従事者の処遇の実態を語り、「医療崩壊 STOP」を求めました。皆保険制を守り、マイナ保険の押し付けや高額療養費制度の改悪を「やめろ」と訴えました。

リレートークと並行して、土建のみなさんと一緒に「保険証を使わせろ」署名を集めてました。

## 参議員選挙で医療費 4兆円削減を止めよう

自民党、公明党、日本維新の会が合意した「医療費4兆円削減」は、負担増と給付削減をもたらします。11万床の病床削減は、地域医療の危機を加速させます。「感染症などの有事に対応するには余力のある医療体制が必要」というコロナ危機の教訓を投げ捨てるものです。OTC薬の保険外しは、治療に必要な薬の負担が8倍から20倍に引き上がります。このような命を削る非道な政治を許さない投票行動を参議員選挙でしましょう。